

府中市郷土の森博物館
年 報
第 34 号 (令和元年度)

令和 2 年 8 月

府中市郷土の森博物館概要

1 略年譜

年月日	事項
昭和 43. 4. 5	前身の府中市立郷土館開館
62. 4. 3	府中市郷土の森落成記念式典挙行
62. 4. 4	府中市郷土の森一般公開
平成元 .12.16	移動天文観測車「ペガサス」製作
5. 5. 1	財団法人府中文化振興財団設立
13. 3.25	名称を府中市郷土の森博物館とする
15. 2.15	詩人村野四郎記念館開設
18. 3.24	(財) 府中文化興財団が平成 18～22 年度(第 1 期)の指定管理者となる
20. 4. 2	常設展示室リニューアル第 1 期「くちやみ祭」コーナーオープン
21. 3.25	常設展示室リニューアル第 2 期「こども歴史街道」「体験ステーション」「企画展示室」オープン
23. 4. 1	公益財団法人となる。平成 23 年度～27 年度(第 2 期)の指定管理者となる
25. 7.	常設展示室リニューアル第 3 期再開着工 [～26.9]
26.10. 3	常設展示室リニューアル第 3 期「ムラのはじまり」「古代国府の誕生」「国府から府中へ」「宿場のにぎわい」「変わりゆく府中」「都市と緑と」コーナーオープン
28. 4. 1	公益財団法人府中文化振興財団と株式会社五藤光学研究所の共同事業体(コンソーシアム)である府中市郷土の森博物館運営グループが、平成 28～39 年度(第 3 期)の指定管理者となる。
29. 9.30	プラネタリウム・天文展示コーナーリニューアル工事着工 [～30.4.27]
30. 5. 2	プラネタリウム・天文展示コーナーリニューアルオープン
令和元 . 7. 20	府中市制施行 65 周年記念特別展「あしもとネイチャーワールド 多摩川夏のいきもの・左岸オールスターズ」開催 [～1.9.1]
2. 1.25	特別展「ご臨終～江戸時代の死・病・あの世」開催 [～2.3.8] 中止 3.3～8
2. 2.22	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、催事を休止 [～2.7.6]
2. 2.29	同上の理由でプラネタリウムの投映を休映 [～2.6.18]
2. 3. 3	同上の理由で休館 [～2.6.1]

2 職員

■公益財団法人府中文化振興財団

常務理事 吉野 寿一

館長 小野一之(歴史・民俗)

・学芸係

係長 深澤靖幸(考古)

主任 中村武史(自然)・佐藤智敬(民俗)

係員 本間隆幸(教育普及)・花木知子(歴史)

・庶務係

係長 田中博幸

係員 富田真人・今井真理恵・富田陽菜

■株式会社五藤光学研究所

・天文企画・交流係

マネジャー 小林則子

サブマネジャー 塚田小扶里(天文)

係員 具志堅佳奈(天文)・上野アイ子(天文)

相澤南美(天文)・鈴木麻菜美(総務)

田中真理・小林善紹

事業報告

1 資料の収集・保管

1-1 収集

資料名	受入先	性質
■歴史		
京王沿線案内ほか 4点	浅見一郎	寄贈
大般若経 1件	矢ヶ崎明子	寄贈
是政 大久保俊家文書Ⅲ 一括	大久保博	寄贈
新宿 比留間家文書Ⅲ 一括	比留間正次	寄託
高尾山ほか絵葉書ほか 8点	鵠庵	購入
武州青梅町青梅山無量寿院金剛密寺之景 1点	泰成堂書店	購入
高尾山手彩色絵葉書 7点	鵠庵	購入
玉川源日記 5点	誠心堂書店	購入
武蔵国北多磨郡是政・小田分土地絵図 一式	岩神書房	購入
府中駅本町常光寺図面 1点	泰成堂書店	購入

■民俗

東京オリンピック関連資料 17点	古川洋子	寄贈
神酒杵 一对	大橋弘忠	寄贈
五月人形 一式	菊池敏夫	寄贈
馬頭観音像 2点	大久保興業	寄贈
軍服 2点	富沢美代子	寄贈
蛾輪 一式	大久保博	寄贈
ふいご 1点	濱田勝己	寄贈
タバコパッケージ 一括	比留間正次	寄贈

■自然

カオジロムササビ剥製 1点	加藤忠勝	寄贈
動物剥製標本 23点	武蔵野市立第二小学校	寄贈

1-2 古文書史料の撮影、デジタル化

「本宿小野宮内藤治右衛門家文書」1,623 コマの撮影、及び「番場神戸高橋仁左衛門家文書」「八幡宿並木家文書」「片町白木勝義家文書」「通是政吉野守治家文書」14,619 コマの閲覧システムへの取込みを行った。

1-3 保存環境調査・くん蒸

収蔵資料の保存環境を良好に保つため、年 3 回の保存環境調査(加害生物調査・空中浮遊菌類調査・空中浮遊塵埃数調査)を実施した。また、受入れ資料のくん蒸、及び一般収蔵庫と常設展示室内「サイノカミ」へのブンガン(害虫防除剤)散布を行った。

2 展示

2-1 常設展示

本館常設展示は開館以来「武蔵府中の歴史と自然」をテーマにコーナー設定をしてきたが、平成 17（2005）年度に基本設計を作成し、以後段階的に更新工事を実施した。平成 19 年度に「くらやみ祭」、平成 20 年度に「こども歴史街道」「体験ステーション」の各コーナーと企画展示室の新設工事を行った。その後、財政的な理由から計画は凍結したが、平成 25～26 年度には実施設計修正版を作成した。26 年 4 月より工事を開始し、10 月 4 日基幹展示として「ムラのはじまり」「古代国府の誕生」「国府から府中へ」「宿場のにぎわい」「変わりゆく府中」「都市と緑と」の 6 コーナーがオープンし、国府・宿場・くらやみ祭を三本柱とする常設展示室のリニューアルが完了した。

2-2 特別展示

会場：本館 1 階特別展示室

■あしもとネイチャーワールド「多摩川夏のいきもの・左岸オールスターズ」 7/20～9/1 39日間

観覧料：無料 観覧者：19,098 名 担当：中村武史

内容：多摩川中流域の左岸側に位置する府中の水族・野鳥・昆虫を紹介した。多摩川本流・河原を主に多様な環境に活動する生物を身近に感じてもらうと同時に、府中に残る豊富な自然を守るための啓発を図った。

展示構成：A. 多摩川 Oh Yeah!（多摩川環境の概要） B. 河原に ROCK ON（多摩川の河原・土手に見られる主な昆虫と野鳥） C. 用水路の看板 STAR（水辺に集まるトンボ類と野鳥） D. AYU が帰ってきた！（多摩川本流の魚類とアユ復活の経緯） E. HOW MANY 水族？（多摩川本流の水生生物） F. 段丘 Very Much（多摩川と段丘崖の位置関係／段丘斜面の林に見られる主な昆虫と野鳥） G. 水際の ENTERTAINER（侵攻した鳥・カワウ／復活したカワセミ／水際のサギ／多摩川に立ち寄る旅鳥）

展示資料：140 点

関連事業：「人気者に TOUCH!」（タッチ水槽）

日時：8/4・25 13：30・15：00 参加費：無料

参加者：178 名

■ご臨終～江戸時代の死・病・あの世～

1/25～3/8 ※中止 3/3～8 37 日間

観覧料：無料 観覧者：33,800 名 担当：花木知子

内容：古来より人々は身近な人の死を受け入れ、自分の人生の終焉と向き合ってきた。その捉え方は、時代によって異なるが、本展示会では江戸時代の府中に暮らした人々の史料から、当時の死生観を考察することを目的とした。

展示構成：Ⅰ江戸時代に至るまで（①忌む一死穢・回向 ②結ぶ一結縁・聖地への埋葬③変わる一共同墓地・中世から近世へ）Ⅱ死に臨む（①葬る一葬式・埋葬・

念仏講②弔う一供養・無縁仏③思う一逝く者・遺された者）Ⅲ病と闘う（①病む一疱瘡・麻疹・コレラ②禦ぐ一疱瘡除け・疫病祭・コレラ除け③癒す一医療・祈祷・看病）Ⅳ彼岸に渡る（①副える一副葬品②迷う一国学者の彼岸・幽霊③巡る一地獄極楽）

展示資料：192 点

関連事業：記念講演会 ①江戸時代の死・病・あの世

日時：2/16 14：00～16：00 参加費：200 円

参加者：64 名 ②ご臨終の近代 日時：3/2 14：00

～16：00 参加費：200 円 講師：ものづくり大学

教授・土居浩氏 ※中止

2-3 企画展示

会場：本館 2 階企画展示室 観覧料：無料

■大西浩次 星景写真展～森から見上げた宇宙～ 4/6～7/15 87日間

観覧者：8,502 名 担当：本間隆幸

内容：日本星景写真協会監事の大西浩次氏が撮影した、星空と地上の景色を融合した写真を展示した。本展示会は巡回展で、多くの人に宇宙と自然の素晴らしい姿を伝えることを目的とする。

展示資料：35 点

■中世東国と改元 7/27～10/27 80日間

観覧者：5,092 名 担当：深澤靖幸

内容：朝廷が公式に定めたものではない年号を「私年号」という。私年号は古代より使われているが、とりわけ中世の東国で多く確認されている。中世東国の人びとは何を思い私年号を用いたのか、地域に残されたモノから彼らの年号と改元に対する意識を探った。

展示構成：プロローグ 私年号板碑の発見 1. 改元はどのように伝わったのか？（1-1 朝廷から鎌倉幕府へ 1-2 改元伝達は何日かかるのか？） 2. 改元はどんな時に？（2-1 天皇の代替わり 2-2 彗星出現で改元） 3. 改元を認めない 改元を知らせない（3-1 並びたつ二つの元号 3-2 つかの間の統一 正平一統 3-3 改元されても旧年号を使用） 4. 改元の期待がデマを呼ぶ！（4-1 とってもレアなく至大＞ 4-2 けっこう広範囲に＜徳応＞ 4-3 広く信じられた＜福徳＞ 4-4 けっこう濃密＜弥勒＞） エピローグ 改元に変化を望む意識

展示資料：37 点

関連展示：天文展示コーナー 彗星出現と改元

■ちょっとむかしの暮らし その 4

11/9～3/15 ※中止 3/3～15 90 日間

観覧者：10,912 名 担当：佐藤智敬

内容：日々の暮らしに使う道具は、時代とともに変化、進化し続けていく。本展示では、現在ではあまり見ることがなくなった、それでいてちょっとむかしには普通につかわれていた生活道具から暮らしの移り変わりをたどった。4 回目となる本年度は、スポーツにまつわる道具について小特集コーナーを設けた。

展示構成：1. 衣服と暮らし 2. 住まいを彩る道具 3. ちょっ

とむかしのスポーツ 展示資料：24 件 35 点

2 - 4 歳時記展

内容：常設展示室内での小展示や復元建築物内でのテーマ展示を行った。

担当：佐藤智敬・博物館ボランティア民俗資料整理班

①五月人形 4/20～5/16 23 日間

会場：旧島田家住宅・旧郵便取扱所・常設展示室

②七夕 6/25～7/7 12 日間

会場：ふるさと体験館・本館前

③むかしの夏のくらし 7/13～9/5 48 日間

会場：旧河内家住宅・常設展示室

④田んぼのかかし 9/3～9/29 24 日間

会場：園内水田

⑤仲秋の名月 9/13～9/30 23 日間

会場：本館エントランスホール・旧河内家住宅

⑥お正月の縁起物&消防のむかし 12/7～1/30 36 日間

会場：本館2階常設展示室・企画展示室前ロビー

⑧正月かざり 12/28～1/5 3 日間

会場：本館入口・正門前

⑨ひな人形 2/1～3/12 23 日間 ※中止 3/2～12

会場：旧島田家住宅・旧郵便取扱所・常設展示室

2 - 5 ミニ展・限定公開

■ミニ展「1964 東京オリンピックと府中」

10/5～次年度継続 107 日間 中止：10/12、3/3～31

会場：企画展示室前ロビー 担当：佐藤智敬

内容：前回の東京オリンピックが開催された 1964 年に府中市内で行われた聖火リレーや競歩競技にまつわる資料を紹介した。

■限定公開「古代の暦」 10/26～12/28 49 日間

会場：常設展示室 担当：深澤靖幸

内容：東京都の文化財ウィークの時期にあわせて、古代の暦が記された漆紙文書を含む、武蔵台遺跡 23 号住居跡出土品を展示した。

2 - 6 多摩川水族館

4/1～3/31 271 日間 ※中止 10/12、3/3～31

会場：エントランスホール

担当：中村武史、NPO 法人多摩川センター

内容：水槽を常設し、多摩川中流域に生息する魚類・甲殻類の生態展示を行った。

2 - 7 復元建築物内の展示

旧府中尋常高等小学校：「教科書にみる教育の歩み」など

旧府中町役場：「府中町役場と地方自治の歩み」など

旧島田家住宅：「府中の町並みと島田家住宅」など

2 - 8 詩人村野四郎記念館

担当：小野一之

常設展示：村野四郎の生涯と作品

3 教育普及

3 - 1 講座事業

■歴史講座「街道と鉄道編」 担当：花木知子

講師：当館学芸員

内容：小野一之（防人の道～東国から都、九州へ／祭礼の道～府中と品川）、深澤靖幸（古代武蔵の道／中世鎌倉街道と府中）、佐藤智敬（府中の鉄道網計画と未成線／東京砂利鉄道・下川原線から武蔵野線へ）、花木知子（京王電気軌道と玉南鉄道の開通／中世鎌倉街道から近世甲州街道へ）

実施日：5 月～7 月、9 月～11 月、1 月の第 4(土)、

12 月の第 3(土) 全 8 回 会場：大会議室

受講料：8 回通し 2,000 円、各回 300 円 参加者：601 名

■古文書講座 担当：花木知子

一Ⅰ初級講座「史料にみる江戸時代の生活」

講師：久保貴子氏 実施日：第 2・4(水) 全 18 回(2 回中止) 会場：大会議室 会員：34 名

受講料：5,000 円 参加者：計 499 名

一Ⅱ中級講座

講師：花木知子 実施日：第 2・4(水) 全 18 回(1 回中止)

会場：大会議室 会員：15 名 受講料：5,000 円

対象：初級講座修了者 参加者：計 248 名

■自然講座 担当：中村武史

一「親子自然講座 カブトムシの標本づくり教室」

講師：平岡正之氏 実施日：7/27

会場：体験学習室 参加者：21 組(42 名)

受講料：2,000 円(親子 1 組)

一「たまりバ CLIMAX」

講師：NPO 法人多摩川センター・中村武史

実施日：11/9・12/4、1/11・2/8 全 4 回 会場：大会議室

会員：12 名 参加者：計 47 名 受講料：1,500 円

一「自然観察会」

講師：自然観察指導員・NPO 法人多摩川センター

実施日：4/21、5/5、6/16、7/28、9/22、10/27、1/26

全 7 回 ※1/26 は中止 会場：園内・市内各所

参加者：238 名 参加費：各回 300 円

一「親子自然観察会 多摩川おさかなウォッチング」

講師：府中水辺の楽校

実施日：8/24 ※中止

参加費：400 円(親子 1 組) 共催：府中水辺の楽校

3 - 2 体験学習事業

■こめっこクラブ 担当：佐藤智敬

協力者：越智弘一氏・博物館ボランティア体験学習班

実施日：5/12・19、6/2・9・16・23、7/21、9/1、
10/6・14・20・27、11/24、12/1、1/13 全15回
会場：ふるさと体験館、園内
会員：37名（サポーター43名） 参加者：計740名
参加費：会員3,000円、サポーター1,500円

■体験館事業〈体験〉 担当：佐藤智敬

会場：ふるさと体験館

―あじさい工房～あじさいのかざりをつくる～ (ステンシル、押し花等)

講師：浜郁子氏・吉田チエ子氏・吉野いずみ氏・臨時職員
実施回数：2回 参加者：計91名
参加費：200円～400円

―夏休み工作教室（風車、型抜き等）

講師：浜郁子氏・吉田三千夫氏・吉野いずみ氏・日本笛
協会・臨時職員 実施回数：2回 参加者：計194名
参加費：200～1,000円

―梅まつり手づくり工房

(梅のステンシル、梅のピンクッション等)

講師：浜郁子氏・臨時職員 実施回数：2回（1回中止）
参加者：計11名 参加費：200～400円

―わらぞうり教室

講師：吉野いずみ氏
実施回数：8回（2回中止） 参加者：計31名
参加費：1,000円

―風車づくり

講師：臨時職員
実施回数：3回 参加者：計49名 参加費：200円

―折紙教室

講師：前川淳氏・垣根カツエ氏
実施回数：通常編9回（3回中止）、中級編1回
参加者：計169名 参加費：通常編無料、中級編300円

―竹とんぼ教室

講師：吉田三千夫氏
実施回数：4回（1回中止） 参加者：計32名
参加費：200円

―はたおり教室

講師：浜郁子氏
実施回数：コースター1回 中級編2回 マフラー1回
参加者：計29名
参加費：コースター800円、コースター中級編1,000円、
マフラー1,200円

―郷土の森の押し花教室

講師：吉田チエ子氏
実施回数：新緑編1回、夏編1回、秋冬編1回、リース
づくり1回、お雛様づくり1回（中止）、初春編1回（中止）
参加者：計72名 参加費：500～1,200円

―まつぼっくりの熊さんづくり

講師：臨時職員
実施回数：3回 参加者：計25名 参加費：200円

―ゴムスタンプを彫ろう

講師：吉田三千夫氏
実施回数：10回（1回中止） 参加者：計68名
参加費：300円

―ステンシル（ポストカード・手さげ袋）

講師：浜郁子氏・臨時職員
実施回数：3回 参加者：計23名
参加費：200円～500円

―お手玉づくり教室

講師：小林勝子氏
実施回数：4回（1回中止） 参加者：計7名
参加費：400円

―かんたん笛づくり教室

講師：ザ笛美音
実施回数：4回 参加者：計89名
参加費：300円～500円

―ピンクッションづくり

講師：浜郁子氏
実施回数：1回 参加者：計4名 参加費：200円

―自然活用工作（バードコールづくり等）

講師：吉野いずみ氏
実施回数：4回（1回中止） 参加者：計42名
参加費：300円

―しめかざり教室

講師：前村幸廣氏
実施回数：1回 参加者：計40名 参加費：1,500円

―竹かご編み体験

講師：関田徹也氏
実施回数：2回（2回中止） 参加者：0名 参加費：3,000円

―ベーゴマ体験

講師：府中ベーゴマ倶楽部
実施回数：12回（5回中止） 参加者：計275名
参加費：無料

―昔遊びをしよう

講師：博物館ボランティア体験学習班
実施回数：12回（1回中止） 参加者：計392名
参加費：無料

―わら細工クラブ

講師：前村幸廣氏・高宮紀子氏・吉野いずみ氏
実施回数：23回（4回中止） 会員：24名
参加費：15,000円

■体験館事業〈実演〉 担当：佐藤智敬

会場：ふるさと体験館 見学料：無料

―円座製作実演

講師：前村幸廣氏 実施回数：2回（1回中止）
見学者：300名

―棒屋実演

講師：橋本隆男氏 実施回数：34回（8回中止）
見学者：計1,005名

―竹細工実演

講師：関田徹也氏 実施回数：6回（1回中止）
見学者：計1,000名

―わら細工実演

講師：わら細工クラブ 実施回数：2回
見学者：計950名

3-3 公演・園内事業

■ 森のお話会 担当：花木知子

話者：十べえお話の会

一月例会（昔話・民話）

実施日：第2（土）全12回（2回中止）

会場：旧越智家住宅 参加者：計233名 参加費：無料

一月例会（紙芝居）

実施日：第4（土）全12回（2回中止）

会場：旧郵便取扱所脇・旧府中尋常高等小学校

参加者：計300名 参加費：無料

一夏の特別会～日本のおばけ話特集

実施日：8/24 会場：旧田中家住宅 参加者：計68名

参加費：大人300円、中学生以下150円

■ 郷土の森あじさいまつり 5/25～6/30 32日間

主担当：本間隆幸 入場者：48,060名

一あじさい工房 体験館事業参照

一お茶室で呈茶

実施日数：23日 参加者：674名

一俳句募集

実施期間：5/25～6/30 投句数：181句

一あじさいコンサート

① 武蔵国府太鼓翔駒会演奏会 実施日：5/26

出演：武蔵国府太鼓翔駒会・和太鼓ユニットだげきだん

会場：本館前芝生広場 参加者：330名

② 篠笛に誘われて 実施日：6/8

出演：笛美音 会場：本館エントランスホール

参加者：68名

③ 歌声コンサート 実施日：6/16

出演：小岩井雅人

会場：旧郵便局前・旧府中尋常高等小学校

参加者：69名

③ コカリナコンサート 実施日：6/30

出演：コカリナサークルくるみ

会場：旧府中尋常高等小学校 参加者：70名

④ 職人芸 実施日：会期中の土日

協力：小島政治氏（縁日・大道職人保存会）

■ 郷土の森梅まつり 2/1～3/8 31日間

開催中止 3/3～8 関連イベント中止 2/23～3/8

主担当：本間隆幸・中村武史 入場者：60,565名

一琴・尺八演奏会

実施日：2/15、3/7 中止：3/7

演奏：府中市三曲協会 会場：本館エントランスホール

参加者：138名 参加費：無料

一野点茶会

実施日：2/16・23・24、3/1 中止 2/23・24、3/1

協力：府中市茶道連盟 会場：府中町役場横梅園

参加者：30名 参加費：600円

一お茶室で呈茶

実施日：2/17～22 参加者：145名

参加費：500円

一俳句募集

実施期間：2/2～3/2 投句数：290句

選者：榎本達氏（俳人協会会員）

一復元建物探検ツアー

実施日：期間中の土曜日 3/7 中止

会場：園内 参加者：34名 参加費：無料

一梅まつり手づくり工房

体験館事業参照

一園内梅の木散歩

実施日：2/21・28 中止：2/28 会場：園内

講師：大坪孝之氏（日本梅の会会長）

参加者：64名 参加費：無料

一府中芸能あらかると

実施日：3/8 ※中止

一職人芸（あめ細工、べっこう飴、針金細工）

実施日：期間中の土日 全14回（4回中止）

会場：本館前 協力：小島政治氏（縁日・大道職人保存会）

一江戸糸あやつり人形

実施日：期間中の土日 全11回（6回中止）

会場：平右衛門広場北側付近

協力：江戸糸あやつり人形（上條充氏）

3-4 共催・後援事業

■ 茶会 担当：花木知子

一春のティーパーティー（後援）

内容：世界共通の文化であるお茶を園内で楽しむ茶会

実施日：4/6・7 主催：現代喫茶人の会

会場：園内県木園

参加費：1席300円、中学生以下無料 参加者：588名

協力：サントリー〈天然水のビール工場〉東京・武蔵野
ブルワリー

一春季茶会（共催）

内容：濃茶・薄茶・立礼が設けられた茶会

実施日：4/14 共催：府中市茶道連盟

会場：茶室・旧田中家住宅 参加費：2,000円

参加者：140名

■ 武蔵府中鉄道模型博 担当：田中博幸

内容：府中を題材にしたジオラマの展示やプラレールの体験

実施日：11/2～17 17日間

共催：武蔵府中鉄道模型博2019実行委員会

会場：特別展示室 参加費：無料

参加者：13,375名

3-5 出版事業

■ 府中市郷土の森博物館かれんだー（行事案内）

体裁：A4版6頁 4色刷り 発行：年4回

部数：計78,000部 価格：無償 担当：本間隆幸

■ キッズむぜお2019（夏休み子供向け行事案内）

体裁：A4版4頁 4色刷り 発行日：7/1

部数：16,000部 担当：本間隆幸

■あるむぜお 府中市郷土の森博物館だより
No.128～131

体裁：A4版8頁（No.128のみ10頁）
発行日：6/20、9/20、12/20、3/20
部数：各2,500部 担当：花木知子

■府中市郷土の森博物館紀要 第33号

体裁：A4判122頁 発行日：3/27 部数：700部
価格：400円 担当：佐藤智敬

題 目	執筆者
板碑からみた私年号「福德」の受容	深澤靖幸
本宿小野宮 内藤治右衛門家文書「伊勢参宮心得草」史料翻刻と内容紹介	近藤絢音
「くらやみ祭」の古層へ（二）大國魂神社例大祭「潮盛り」神事から	小野一之
くらやみ祭における提灯の役割と歴史 番場町を事例として	下村盛章
備忘録「商家の歳時記と私」と町の暮らし 大室智夫ライフヒストリー（二）	大室智夫 佐藤智敬

■ブックレット21「ご臨終～江戸時代の死・病・あの世」

体裁：A5判45頁 発行日：1/24 部数：1,000部
価格：400円 担当：花木知子

4 天文

4-1 プラネタリウム運営

■投映番組

- 星空の時間 担当：上野アイ子・相澤南美・塚田小扶里
－春の星と北斗七星 前年度～6/23(139回/4,497名)
担当：相澤南美
内容：春の星と北斗七星の様々な一面を紹介。
- －クイズで星空大冒険！ 6/26～9/1(109回/5,281名)
担当：塚田小扶里
内容：レスポンスでクイズに答えながら夏の星空を巡る。
- －秋の星と月 9/5～12/8(148回/3,633名)
担当：上野アイ子
内容：人類月面着陸50周年を記念し、月と秋の星空を紹介。
- －星空世界旅行 12/14～2/28(90回/2,470名)
担当：上野アイ子
内容：府中から世界各地の星空を見に出かける旅。
- －今夜の星空とおとめ座からのぞく宇宙
3/11～次年度継続 ※休映 担当：相澤南美
内容：おとめ座にある銀河から、その先に広がる遠い宇宙の姿を紹介。
- こどもの時間 担当：相澤南美
※各番組の前半は今夜の星空を子ども向けに紹介。
- －クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ！
前年度～6/23（34回/3,814名）

内容：しんちゃんたちが新米教師・星子に会い、学校の七不思議を体験しながら星空について学ぶ。

－ムーミン谷のオーロラ 前年度～6/23(35回/1,573名)
内容：ムーミンたちが春を呼び戻すために雪が積もったおさびし山に冒険に出かける。

－忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロント
☆NEXT ブラックホールで危機一髪！?の段

6/26～9/1、3/11～次年度継続 ※3/11～休映(95回/6,431名)

内容：乱太郎、きり丸、しんべエがミス・スワンの案内で宇宙を巡ってブラックホールに行く。

－ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密

9/5～12/8（69回/3,672名）

内容：レナードとジェームズとルシアが流れ星の謎を解く旅に出かける。

－リラックマのプラネタリウム 12/14～次年度継続
※2/29～休映(74回/4,616名)

内容：リラックマと一緒に季節の星座や宇宙を巡る。

○映像の時間 担当：小林善紹

－HAYABUSA2 RETURN TO THE UNIVERSE

前年度～6/23（33回/1,583名）

内容：小惑星探査機はやぶさ2の機体やミッションの詳細に加え、小惑星リュウグウへのタッチダウンなど最新情報も紹介。

－銀河鉄道の夜 6/26～12/8（100回/3,193名）

内容：KAGAYAが徹底考察して鮮明に再現した宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」。

－オーロラウォッチャーと北極圏の星空

12/14～3/8 ※2/29～3/8休映（62回/3,193名）

内容：実際に撮影したオーロラが体感できるネイチャードキュメント作品と北極圏の星空を紹介。

－今夜の星空と“オーロラウォッチャー”

3/11～次年度継続 ※休映

内容：今夜の星空紹介と映像番組「オーロラウォッチャー」の投映。

－今夜の星空と“スター オブ ファアラオ”

3/11～次年度継続 ※休映

内容：古代エジプトの遺跡や星空を再現し、当時の世界観や宇宙観を紹介。

■投映スケジュール 担当：小林則子・塚田小扶里

※団体予約枠：9:30・10:30・11:30・13:00

星＝星空の時間 こ＝こどもの時間 映＝映像の時間
－春番組 前年度～6/23

	平日	土・日・祝
10:00	団体予約枠	こ ムーミン
11:30		星 北斗七星
13:00		こ クレヨンしんちゃん
14:30	星 北斗七星	星 北斗七星
16:00	星 北斗七星	映 HAYABUSA2

※5/28～6/21の平日は11:30と16:00に星空の時間、14:30に映像の時間を投映

－夏番組 6/26～9/1

※ 17:00 の回は 8 月中の土日祝、8/13-16、9/1 のみ

	平日	土・日・祝
10:00	団体予約枠	映 銀河鉄道の夜
11:30		星 クイズ
13:00		こ 忍たま乱太郎
14:30	星 クイズ	星 クイズ
16:00	星 クイズ	こ 忍たま乱太郎
17:00		映 銀河鉄道の夜

※ 6/26～28 は 11:30 に星空の時間、14:30 に映像の時間を放映

－秋番組 9/5～12/8

	平日	土・日・祝
10:00	団体予約枠	映 銀河鉄道の夜
11:30		こ ポラリス 2
13:00		星 秋の星と月
14:30	星 秋の星と月	こ ポラリス 2
16:00	星 秋の星と月	星 秋の星と月

－冬番組 12/14～3/8 ※ 2/29～3/8 休映

	平日	土・日・祝
10:15	団体予約枠	星 星空世界旅行
11:30		こ リラクマ
13:00		映 オーロラウォッチャー
14:15	映 オーロラウォッチャー	こ リラクマ
15:30	星 星空世界旅行	星 星空世界旅行

※ 2/1～2/28 は 11:30 にリラクマを放映

－春番組 3/11～次年度継続 ※休映

	平日	土・日・祝
10:15	団体予約枠	映 スターオブファラオ
11:30		こ 忍たま乱太郎
13:00		星 おとめ座
14:15	こ リラクマ	こ リラクマ
15:30	星 おとめ座	映 オーロラウォッチャー

■学習放映

放映担当：上野アイ子・相澤南美

－幼児向け「はるちゃんとほしのどうぶつえん」

放映期間：6/13 (3回/180名)

内容：はるちゃんが星の動物園で四季の星座の動物たちと出会い、様々な冒険を繰り広げる。前半は幼児向けに今夜の星空を紹介。

－幼児向け「ほしみるおじさん みぢかなうちゅうのおはなし」

放映期間：4/9～3/24 ※ 3/2～24 休映 (23回/1,181名)

内容：おじさんとウシくんが過ごす日常と天体のつながりを描いた番組。前半は幼児向けに今夜の星空を紹介。

－小学校4年生向け「月と星の動き」

放映期間：4/9～3/24 ※ 3/2～24 休映 (31回/2,942名)

内容：4年生で学習する月と星の動きについて観察を交

えながら解説。

－小学校6年生向け「太陽と月の形」

放映期間：4/9～3/24 ※ 3/2～24 休映 (1回/105名)

内容：6年生で学習する太陽と月の形について宇宙空間の視点も含めて解説

－中学校3年生向け「天体の動きと地球の自転・公転」

放映期間：4/9～3/24 ※ 3/2～24 休映 (4回/392名)

内容：中学校3年生で学ぶ天体の動きと地球の自転・公転についてシミュレーションを交えながら解説。

－通常番組

放映期間：4/9～3/24 ※ 3/2～24 休映 (36回/2,791名)

内容：学校団体向けに通常放映の内容 (ムーミン・リラクマなど) を放映。

■特別放映

－リニューアル1周年記念 ヒ☆ミ☆ツの星空工場～プラ

ネタリウムのお楽しみ大公開！ 担当：小林善紹

実施日：5/2 参加者：2回 190名

参加費：通常放映と同じ

内容：リニューアル2周年を記念し、プラネタリウムの技術者が仕組みを紹介。

－プラネタリウムリニューアル1周年記念講演会「高度

0m『はやぶさ2』リュウグウへ～自動運転のはやぶさ

2が降り立つ～」 担当：田中真理 実施日：5/5

参加者：1回 176名 参加費：通常放映と同じ

内容：探査機はやぶさの設計に携わった小笠原雅弘氏による講演とはやぶさ2の映像番組の放映。

－七夕プラネタリウム 担当：相澤南美

実施日：7/6・7、8/7 参加者：3回 538名 参加費：無料

内容：七夕の星や伝説、楽しみ方を紹介。

－自由研究おたすけプラネタリウム 担当：塚田小扶里

実施日：7/30～8/4 参加者：6回 269名 参加費：無料

内容：小学生向けに自由研究での星空観察のポイントについてワークシートを使って紹介。

－中秋の名月をめよう！ 担当：田中真理

実施日：9/7・8・13 参加者：3回 127名 参加費：無料

内容：中秋の名月の由来や地域ならではの伝統、お月見の仕方を紹介。

－おためしプラネタリウム 担当：小林則子

実施日：10/13 参加者：4回 352名 参加費：無料

内容：市民文化の日に合わせて、プラネタリウムを利用したことがない人に向けて星空案内ダイジェスト版を放映。

－プラネタリウムでオーロラに包まれて 担当：田中真理

実施日：10/14 参加者：2回 382名

参加費：通常放映と同じ

内容：オーロラメッセンジャー中垣哲也氏によるオーロラの上映とトークライブ。

－でんしゃであそぼう！ 鉄道模型博 2019 連動企画 銀

河鉄道の夜 担当：塚田小扶里

実施日：11/6,7,8,12,13 参加者：5回 235名 参加費：無料

内容：鉄道模型博の展示に合わせて、プラネタリウム

番組「銀河鉄道の夜」を放映。

－ 10分無料プラネタリウム 担当：小林善紹
実施日：11/16・17 参加者：8回 1,427名
参加費：通常投映と同じ
内容：農業まつりに合わせて、プラネタリウムを利用した
ことがない人に向けて星空案内ダイジェスト版を投映。

－ JGSS 連動企画 新作コンテンツ上映会

担当：塚田小扶里 実施日：11/20 参加者：1回 120名
参加費：無料

内容：JGSS フィルムフェスティバルで投映された新作番組
を一般向けに試写。投映番組は「ねずみと森のなかまた
ち～お月さまをたべたのだあれ?」「いきもの目線～動物
ぐるり超接近～」「地球のものがたり」。

－ クリスマス 星空ジャズフルートコンサート

担当：相澤南美 実施日：12/22 参加者：8回 1,427名
参加費：大人 700円、中学生以下 350円（前売券は通
常投映と同じ）

内容：松村拓海（フルート）と吉田奈都実（トランペット）、
中山真司（ウッドベース）による星空の下で楽しむ演奏会。

－ 避難訓練 プラネタリウム 担当：小林善紹

実施日：1/15 参加者：1回 73名 参加費：無料
内容：プラネタリウム投映中に火災が発生したことを想
定した市民参加型の避難訓練。

－ ベビー&キッズプラネタリウム 担当：上野アイ子

実施日：1/29、2/26・3/18 ※休映 3/18
参加者：12回 158名 参加費：無料
内容：0～4歳までのお子様と保護者に向けた生解説投映。

－ 梅の便り 担当：小林善紹

実施日：2/11～3/8 ※休映 2/29～3/8
参加者：17回 584名 参加費：無料
内容：園内の梅の様子や梅にまつわる星の話題を紹介。

－ 星兄の爆笑！プラネタリウムショー 担当：上野アイ子

実施日：2/23 参加者：2回 421名
参加費：通常投映と同じ
内容：長野県阿智村から来た星兄による爆笑星座解説。

－ 星空とともに 担当：塚田小扶里

実施日：3/7 ※中止 参加費：無料
内容：仙台市天文台が制作した東日本大震災の日の星空
とエピソードを紹介した番組。

－ 星よりも、遠くへ 担当：小林善紹

実施日：3/8 ※中止 参加費：無料
内容：プ仙台市天文台が制作した「星空とともに」の第
二章となるプラネタリウム版ドキュメンタリー作品。

4-2 天文普及事業

■ 移動天体観望会 担当：塚田小扶里

実施日：44/6・7、5/11、6/16、7/5・12・20・24・27、
8/8・17・23、9/7・10・12、10/4・25、11/9・23・
25、12/7 計 20回（市内 10か所、市外 10か所）

参加者：2,456名

利用料：市内無料 市外 5,000円

協力：博物館ボランティア天文班

内容：移動天文観測車ペガサスⅡで出向き、観望会を実施。

■ 星空観望会 担当：相澤南美

実施日：4/20、5/25、8/10、9/13、11/30、12/14 計 6
回 中止：6/15、7/6、10/19、1/25、2/22、3/28

参加者：498名

参加費：大人 200円、中学生以下 100円

内容：各月に見頃を迎えている天体を望遠鏡で観察。観
察予定の天体についてプラネタリウムで事前に紹介。

■ 太陽観望会 担当：塚田小扶里

実施日：4/13・28、5/4・19、7/13・28、8/4・17、9/1・23、
10/13・27、2/8 計 13回 中止：6/8、2/16、3/1・20

参加者：2,419名 参加費：無料

協力：博物館ボランティア天文班

内容：望遠鏡を使って太陽の黒点やプロミネンスを観察。

■ 日食観望会 担当：塚田小扶里

実施日：12/26 参加者：24名 参加費：無料

協力：博物館ボランティア天文班

内容：望遠鏡を使って部分日食を観察（悪天候のため観
察不能）

■ スタッフトーク

－ 隕石ってどんな石？ 担当：小林善紹

実施日：7/21、8/25 参加者：97名 参加費：無料
内容：参加者に本物の隕石を見て触ってもらいながら解説。

■ ワークショップ

－ ビクセン・オリジナル望遠鏡を作ろう！

担当：塚田小扶里 実施日：5/5 参加者：226名
参加費：500円 協力：株式会社ビクセン
内容：ビクセンの望遠鏡キットを組み立てる。

－ 親子天文講座 望遠鏡を作ろう！ 担当：小林善紹

実施日：8/3 参加者：30組 60名 参加費：1組 3,000円
内容：望遠鏡の仕組みを紹介。コルキットスピカ望遠鏡
を親子で組み立てる。

－ 宇宙樹のカプセルを入替えよう！ 担当：田中真理

実施日：6/23、11/3 参加者：184名 参加費：無料
内容：望遠鏡のクラフトや住んでみたい星を制作し宇宙
樹のカプセルの中身を入れ替えた。

■ 郷土の星、見つけた！ 担当：相澤南美

実施日：前年度～7/19

内容：府中市内で見つけた星や宇宙にまつわるものの写
真を募集し、展示。展示数は7枚。

■ 古代の改元と天文 担当：深澤靖幸

実施日：6/25～10/27

内容：天文現象をきっかけに行われた改元の資料を展示。

■ 天文 Q&A コーナー 担当：上野アイ子

実施日：8/10～12/28

内容：星や宇宙に関する疑問をお客様から募集し、回答
を展示。集まった質問は255個。

■ 2020年天文現象一覧 担当：上野アイ子

実施日：1/4～3/31 中止：3/3～31

内容：2020年に起こる主な天文現象を紹介。

4-3 その他

■貸館事業

ーほし×こえ～声優星空プラネタリウム朗読会～

貸出先：株式会社 AIR AGENCY 担当：相澤南美

貸出日：9/14・15 参加者：761名

内容：声優が星空の下でオリジナルストーリーを朗読。

ー探新作コンテンツ音響調整

貸出先：株式会社五藤光学研究所 担当：塚田小扶里

貸出日：9/30 参加者：6名

内容：プラネタリウムコンテンツの音響調整。

ー夜空に縄文あらかわ！プラネタリウムコンサートのタベ

貸出先：久保かおる 担当：相澤南美

貸出日：11/10 参加者：87名

内容：音楽教室生徒による音楽劇。

ーJGSS フィルムフェスティバル 2019

貸出先：日本ジャイアントスクリーン協会

担当：塚田小扶里 貸出日：11/18～20 参加者：520名

内容：日本ジャイアントスクリーン協会の会合を実施。

ー探究スペシャル宇宙編 in プラネタリウムリハーサル

貸出先：SpacePLAN-K 担当：相澤南美

貸出日：12/5 参加者：3名

内容：1/6の授業のリハーサル。

ー探究スペシャル宇宙編 in プラネタリウム

貸出先：SpacePLAN-K 担当：相澤南美

貸出日：1/6 参加者：634名

内容：学習塾・探究学舎による子供たちを対象とした宇宙の授業。

■利用促進事業

ーリニューアル10万人達成記念 観覧料無料デー

実施日：12/1 参加費：無料 参加者：600名

内容：プラネタリウムリニューアル10万人達成を記念して、1日プラネタリウム観覧料を無料とした。

ーリニューアル10万人達成記念 観覧券4枚で1枚 招待券プレゼントキャンペーン

実施日：12/3～次年度継続

内容：プラネタリウム観覧券4枚につき1枚の招待券をプレゼント。

5 協力事業

5-1 第30回府中市農業まつり

地元農産物の直売や品評会などを実施。

担当：富田真人

実施日：11/16・17 会場：園内 参加者：17,947名

主催：府中市 主管：府中市農業まつり実行委員会

5-2 学校事業協力

展示解説（5-6参照）や移動天文観測車ペガサスの派遣

（4-3参照）の他、総合学習・郷土学習・体験学習・出前事業へ対応し、職場体験や教員研修を受け入れた。

協力実績

月日	学校	人数	内容
----	----	----	----

■体験学習 776名

9/20	稲城市立稲城第四小学校	98	石臼体験
10/3	新座市立陣屋小学校	93	石臼体験
1/23	渋谷区立中幡小学校	78	石臼体験
1/24	川崎市立西野川小学校	65	石臼体験
1/29	府中市立南町小学校	87	石臼体験
1/30	西東京市立中原小学校	148	石臼体験
2/10	西東京市立向台小学校	156	石臼体験
2/12	八王子市立松が谷小学校	51	石臼体験
2/27 中止	府中市立小柳小学校	—	石臼体験
2/28 中止	府中市立矢崎小学校	—	石臼体験

■特別授業 58名

12/3	府中市立矢崎小学校	58	くずはき体験
------	-----------	----	--------

■職場体験 2名

10/24・25	府中市立府中第五中学校	2	職場体験
----------	-------------	---	------

■職場訪問 6名

10/56	早稲田実業中等部	6	総合
-------	----------	---	----

■教員のための博物館の日 29名

8/1	教員	15	理科
8/1	教員	14	社会科

■教員研修等 36名

7/10	府中市教育研究会小中学校生活科・総合部	15	昔の道具体験学習
7/28 8/3・4	東京都立東久留米総合高等学校	1	体験館事業補助
7/30	世田谷区教育研究会小学校社会科	14	祭教材学習
9/1	東京都社会科研究会	6	祭教材学習

■資料・教材貸出 2件

10/26～ 11/23	国分寺市立第二小学校		社会科
1/19～ 2/16	小平市立小平第十二小学校		社会科

■ペガサス派遣 184名

7/5	ほんだ保育園	30	星空観望会
7/12	たかはた北保育園	32	星空観望会
8/23	府中市立第八小学校	122	星空観望会

合計：1,091名

5-3 多摩川ふれあい事業

平成7年（1995）8月から旧府中尋常高等小学校教室に多摩川に関する情報の提供や疑似体験ができる「多摩

川ふれあい教室」を開設し、土・日・祝を主に公開している。毎月「定例観察会」「クラフト教室」を実施。国土交通省京浜河川事務所がNPO法人多摩川センターに事業を委託する形で運営されている。

担当：中村武史

実施日：土・日・祝日、6・8月は金曜日実施

延べ118日（うち定例観察会12回） 中止：10/12・3/3～29

参加者：11,272人（うち定例観察会209名）

5-4 市史編さん事業

平成27年度より10年計画でスタートした、府中市史編さん事業に、特別専門部会員として協力した。

小野一之（原始・古代専門部会）・深澤靖幸（中世専門部会）・中村武史（自然専門部会）・佐藤智敬（民俗専門部会）・花木知子（近世専門部会）

5-5 開催協力

■武蔵国府太鼓演奏会 5/26

主催：武蔵国府太鼓翔駒会 会場：芝生広場

観覧者：330名

■篠笛に誘われて 6/8

主催：ザ・笛美会 会場：エントランスホール

観覧者：68名

■歌声コンサート 6/23

主催：小岩井雅人 会場：郵便取扱所前ほか 観覧者：69名

■コカリナコンサート 6/30

主催：コカリナサークルくるみ

会場：旧府中尋常高等小学校教室ほか 観覧者：70名

■宇宙の日記念作文・絵画コンテスト

12/4～1/13

主催：宇宙航空研究開発機構

会場：プラネタリウムロビー 応募者：40名

■府中市民芸術文化祭「刀剣展」 9/19～23

主催：府中市文化スポーツ部文化振興課・府中市愛刀会

会場：特別展示室 観覧者：883名

■市民文化の日2020 10/13

主催：府中市 会場：本館・園内

■府中市工業技術展 ふちゅうテクノフェア

10/19・20 主催：むさし府中商工会議所

会場：市民活動センター「プラッツ」 参加者数：283名

■東京ヘリテージマネージャー養成講座 10/26

主催：東京建築士会 会場：復元建築物 参加者：50名

■東京都文化財ウィーク2019 10/26～11/4

主催：東京都教育庁 会場：常設展示室・園内復元建築物

■府中市民芸術文化祭「秋季茶会」 11/3

主催：府中市文化スポーツ部文化振興課・府中市茶道連盟

会場：茶室

■第31回多摩郷土誌フェア 1/18・19

主催：東京都市社会教育課長会文化財部会

会場：立川市女性総合センター

5-6 学芸員派遣

学芸活動の成果を幅広く普及するとともに、博物館利用を促すことを目的として、講師・委員等として派遣した。

■講師派遣 7-2 調査・研究成果の公開 参照

■委員会等への派遣協力

委員等	派遣学芸員
府中市立矢崎小学校スクールコミュニティ協議会委員	小野一之
江戸東京たてもの園外部評価委員	小野一之
八王子市博物館協議会委員（～6月）	小野一之
多摩川河川整備計画有識者会議委員（1月～）	小野一之
府中市文化財保護審議会委員（3月～）	小野一之
羽村市史編さん委員会委員	深澤靖幸
羽村市史編さん第1部会部会長	深澤靖幸
世田谷区史編さん委員会委員	深澤靖幸
清瀬市史編さん委員会考古部会執筆専門員	深澤靖幸
八王子市博物館協議会委員（7月～）	深澤靖幸
和光大学非常勤講師	深澤靖幸
羽村市史編さん第2部会部会員	花木知子
東京女子大学非常勤講師	花木知子
東京都三多摩公立博物館協議会企画委員	本間隆幸

5-7 学芸員実務実習の受入

学芸員資格取得を目的とする学芸員実務実習生の受入を行った。

期間：7/24～8/4 延べ10日間 受入人数：6名

内容：考古・歴史・民俗資料の取扱い、プラネタリウム 投影・催事補助など

担当：本間隆幸

5-8 展示解説

展示解説員による常設展示室及び、園内復元建築物の解説を無料で行った。定時解説の他、予約団体や随時申込を受付けた。

参加者：常設展示室 911件 8,286名（大人2,549名、子ども5,737名）、園内 90件 1,389名（大人457名、子ども932名）、合計 1,001件 9,675名

6 収蔵資料の公開・利用

6-1 資料の貸出

貸出件数：8件 貸出先：江戸東京博物館ほか

6-2 写真資料の貸出

貸出件数：35件 貸出先：ベネッセコーポレーションほか

6-3 資料の閲覧

閲覧件数：37件 閲覧者：奈良文化財研究所ほか

7 調査研究

府中市から受託された「武蔵国府や宿場町としての特色をもつ府中の歴史・民俗・自然」を基本テーマとした調査研究事業につき、市民の期待に応える形で積極的に行い、展示・講座・出版等の方法で還元を図っている。

7-1 調査・研究

■ 古代中世武蔵国府に関する研究

担当：小野一之・深澤靖幸

古代国府・中世府中に関する考古学資料・文献史料の調査研究。当年度は、古代国府の調査情報を収集した。また、市史編さん事業に伴い中世府中の考古学情報を整理した。

■ 私年号に関する研究 担当：深澤靖幸 本年度の企画展「中世東国と改元」実施に向けて、私年号に関する資・史料の調査・研究を行った。また、企画展開催後、私年号「福徳」銘の板碑について集成・考察した。

■ 近世府中宿に関する研究 担当：花木知子 博物館保有古文書及び現地調査を通して、府中宿の新たな歴史解明につとめた。

■ 江戸時代の府中の葬送に関する研究 担当：花木知子 特別展「ご臨終～江戸時代の死・病・あの世～」の実施に伴い、府中市域の葬送や埋葬、供養に関わる史料を整理・調査し、考察した。

■ 府中市内民俗調査 担当：小野一之・佐藤智敬

- ① くらやみ祭・どんど焼き（サイノカミ）などの祭礼行事や民俗資料を通じた市内の調査を継続して実施。
- ② 2月初午行事、市内各所にまつられている稲荷の把握および全国に広まる稲荷信仰関連資料の調査を行った。
- ③ 市民のライフヒストリーの調査を実施した。
- ④ 企画展「ちょっとむかしの暮らし～その4～」の開催に伴い、昭和初期～30年代のスポーツに関する調査を継続実施した。
- ⑤ 1964年に開催された東京オリンピックにまつわる資料調査を実施した。

■ 府中市の自然調査 担当：中村武史

- ① 博物館自然観察指導員・市民団体（府中野鳥クラブ）による協力体制のもと継続。主な継続調査は、郷土の森博物館園内における野鳥の月例調査（バードセンサス）。不定期ながら、環境省委託の認定者による園内鳥類標識調査を、継続して実施した。
- ② 特別展「あしもとネイチャーワールド 左岸オールスターズ」の開催にあたり、市内の野鳥・昆虫について、

過去の自然調査報告書からデータの洗い出しを行った。また、多摩川の魚類等の生息状況の再チェックを行った。園内観察会でも簡単な野鳥カウント調査を実施した。

■ 現代詩人村野四郎に関する調査 担当：小野一之 「詩人村野四郎記念館」の展示・研究のため資料収集及び調査を行った。

■ 館蔵資料の調査・検討

担当：深澤靖幸・花木知子

- ① 後藤恒雄氏寄贈陶磁器コレクションの調査研究を行った。
- ② 博物館保有古文書の整理・分析を進め、データベース化を行った。

7-2 調査・研究成果の公開

■ 講演・口頭発表

月日	名称・主催／テーマ	派遣職員
4/18	東京外語大学 日本の文化遺産／大國魂神社と「くらやみ祭」	小野一之
4/25	東京外語大学 日本の文化遺産／大鎌倉街道～景観遺産としての道	深澤靖幸
5/4	ふるさと歴史館ギャラリートーク／くらやみ祭を支える人々	小野一之
5/25	房総古代道研究会セミナー／万葉集から見た防人の旅路	小野一之
7/6	大沢の里古民家講座／七夕と盆の深い関係？！	佐藤智敬
7/21	行田市郷土博物館公開講演会／武蔵野国の聖徳太子～太子信仰のひろがり	小野一之
7/26	府中市史談会 7月例会／1964 東京オリンピック大会と府中	佐藤智敬
8/17	法政大学江戸東京研究センター 玉川の語源を探る夕べ／玉川の語源と玉川文化	小野一之
10/4	府中市史談会 10月例会／中世東国と改元	深澤靖幸
11/2	金沢文庫 特別展連続講演会／聖徳太子信仰の「聖地」成立	小野一之
11/7	府中の魅力再発見／府中の人々の暮らしと“水”	佐藤智敬
11/26	桜美林大学 博物館学特論／市民活動とつながる博物館	小野一之
12/1	府中市史談会 11月例会／府中から古代の多摩川を追想する	小野一之
12/7	羽村市史編さん関連講座／羽村の中世	深澤靖幸
1/14	明治大学 生涯学習概論／生涯学習と博物館	小野一之
1/18	多摩川流域歴史セミナー／古代多摩川追想～近世における歌枕の成立	小野一之
3/1 中止	国分寺府中おもてなし講座／その後の国府と国分寺	小野一之
3/14 延期	川崎市教育委員会 シンポジウム「古代橘樹郡誕生！」／武蔵国府・多磨寺・国内諸郡	深澤靖幸
3/22 中止	府中市史談会公開講演会／武蔵国と聖徳太子の意外な関係	小野一之

■執筆（館外出版物）

- ・「防人」『日本古代の輸送と道路』（八木書店発行）小野一之
- ・「万葉集から見た防人の旅路」『房総古代道研究』4（房総古代道研究会発行）小野一之
- ・「御本社・一之宮神輿を奉仕する街の結束」『大國魂』213（大國魂神社発行）小野一之
- ・「市民活動とつながる博物館」『桜美林大学博物館学芸員課程年報』21（桜美林大学発行）小野一之
- ・「武蔵国府多磨寺・国内諸郡」『橘樹官衙遺跡群国史跡指定5周年記念事業 橘樹郡誕生！発表要旨』（川崎市教育委員会発行）深澤靖幸
- ・『新府中市史 中世 資料編』（府中市発行）深澤靖幸（分担執筆）
- ・「府中御殿」『江戸遺跡研究会第32回大会 徳川御殿の考古学 発表要旨』（江戸遺跡研究会発行）深澤靖幸
- ・「記録から読み取る蚕の記憶」『新府中市史 民俗関連分野報告書（二）』（府中市発行）佐藤智敬

8 博物館ボランティアの活動

ボランティア活動は、博物館の事業運営への市民参加を目的とする。平成10年度に古文書整理のグループができ、12年度より資料整理班・体験学習班・園内景観班とともに古文書整理班として組織された。その後平成15年度に展示解説班が、17年度に古文書整理班の新たなグループが、18年度に天文班が組織された。

■民俗資料整理グループ

メンバー：17名 活動日：毎週金曜日

活動日数：37日 延人数：287名

内容：民俗資料の収集・調査・展示等

■体験学習グループ

メンバー：7名 活動日：毎月第2日曜日

活動日数：25日 延人数：95名

内容：ふるさと体験館「昔遊びをしよう」等

■復元建築グループ

メンバー：20名 活動日：毎週火・木曜日

活動日数：92日 延人数：453名

内容：茅葺農家のくん煙等

■園内景観グループ

メンバー：17名 活動日：毎週木曜日

活動日数：42日 延人数：274名

内容：花壇や畑の運営等

■古文書整理グループ

メンバー：33名

活動日：①第1・3木曜日②第2・4土曜日③第2・4水曜日

活動日数：50日 延人数：445名

内容：収蔵未整理の古文書資料の解読・分類

■天文グループ

メンバー：19名 活動日数：31日 延人数：90名

活動日・内容：4-2 天文普及事業（移動天体観望会・太陽観望会・日食観望会）参照

■その他

メンバー：9名 活動日：随時

活動日数：20日 延人数：20名

内容：体験館事業補助など

9 利用状況

令和元年度入場者数

※コロナウィルス流行の拡大防止のため、2/29以降プラネタリウムを休止、3/3以降博物館を休館。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	合計		
博物館	個人	大人	3,571	6,553	22,494	5,293	11,574	5,755	55,240	3,376	3,332	2,083	5,348	29,117	1,789	45,045	100,285	
		(市民優待)	1,973	4,229	4,708	2,026	4,181	1,890	19,007	1,128	2,023	1,088	1,773	8,598	636	15,246	34,253	
		大人計	5,544	10,782	27,202	7,319	15,755	7,645	74,247	4,504	5,355	3,171	7,121	37,715	2,425	60,291	134,538	
		子供	942	2,328	1,653	2,282	5,784	1,212	14,201	600	692	426	592	1,660	153	4,123	18,324	
		個人計	6,486	13,110	28,855	9,601	21,539	8,857	88,448	5,104	6,047	3,597	7,713	39,375	2,578	64,414	152,862	
	団体	大人	82	888	194	332	66	77	1,639	376	857	39	347	299	0	1,918	3,557	
		子供	1,266	2,997	919	693	352	961	7,188	1,943	622	136	1,044	1,015	0	4,760	11,948	
		団体計	1,348	3,885	1,113	1,025	418	1,038	8,827	2,319	1,479	175	1,391	1,314	0	6,678	15,505	
	減免	大人	2,463	2,788	6,158	2,164	2,752	3,560	19,885	2,763	13,702	1,876	3,093	10,902	415	32,751	52,636	
		子供	1,292	3,261	2,780	2,007	3,974	2,706	16,020	1,910	8,402	1,227	1,386	2,465	151	15,541	31,561	
		減免計	3,755	6,049	8,938	4,171	6,726	6,266	35,905	4,673	22,104	3,103	4,479	13,367	566	48,292	84,197	
	無料	4歳未満	473	3,102	2,152	2,826	7,460	1,265	17,278	657	1,780	382	624	3,214	151	6,808	24,086	
	博物館計		12,062	26,146	41,058	17,623	36,143	17,426	150,458	12,753	31,410	7,257	14,207	57,270	3,295	126,192	276,650	
	博物館前年度		13,059	28,321	36,237	29,732	26,904	15,760	150,013	13,844	19,232	6,093	12,930	42,920	29,630	124,649	274,662	
	増減%		-7.6%	-7.7%	13.3%	-40.7%	34.3%	10.6%	0.3%	-7.9%	63.3%	19.1%	9.9%	33.4%	-88.9%	1.2%	11.0%	
	開館日数		26	26	26	26	28	25	157	26	24	20	22	29	2	123	280	
	一日平均		464	1,006	1,579	678	1,291	697	958	491	1,309	363	646	1,975	1,648	1,026	988	
	プラネタリウム	個人	大人	1,551	2,110	3,006	1,731	3,519	1,629	13,546	1,405	1,135	778	1,498	3,472	0	8,288	21,834
			子供	949	1,153	908	1,098	2,581	716	7,405	607	573	368	664	1,099	0	3,311	10,716
個人計			2,500	3,263	3,914	2,829	6,100	2,345	20,951	2,012	1,708	1,146	2,162	4,571	0	11,599	32,550	
団体		大人	18	56	229	171	277	85	836	107	177	13	21	116	0	434	1,270	
		子供	155	613	962	910	615	1,187	4,442	853	334	210	285	661	0	2,343	6,785	
		団体計	173	669	1,191	1,081	892	1,272	5,278	960	511	223	306	777	0	2,777	8,055	
減免		大人	360	538	850	513	808	1,266	4,335	599	2,225	1,048	786	1,611	0	6,269	10,604	
		子供	95	62	468	104	353	69	1,151	485	1,128	510	481	217	0	2,821	3,972	
		減免計	455	600	1,318	617	1,161	1,335	5,486	1,084	3,353	1,558	1,267	1,828	0	9,090	14,576	
無料		4歳未満	208	352	293	307	707	270	2,137	210	202	137	217	406	0	1,172	3,309	
プラネ計		3,336	4,884	6,716	4,834	8,860	5,222	33,852	4,266	5,774	3,064	3,952	7,582	0	24,638	58,490		
プラネ前年度		0	7,186	6,744	6,525	9,273	4,765	34,493	4,238	4,390	2,336	2,639	6,392	5,106	25,101	59,594		
増減%		-25.0%	-15.7%	-2.1%	-42.5%	-25.7%	8.2%	-19.88%	-6.8%	53.7%	30.5%	22.0%	20.7%	-100.0%	-0.33%	-12.7%		
投映日数		26	24	26	26	28	23	153	26	24	20	22	28	0	120	273		
一日平均		128	204	258	186	316	227	221	164	241	153	180	271	0	205	214		

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上記計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	合計
常設展示室入場者	4,856	5,939	9,771	5,114	9,278	5,033	39,991	5,494	5,881	2,727	5,262	12,512	886	32,762	72,753